

四ツの重点施策計画

明年度予算編成事務会議で

教育施設の整備
昭和38年度の館山市予算案を編成する事務打ち合わせが、10月30日大会議室で市三役(市長、助役、収入役)を中心に各課長、係長、予算担当職員合同で行なわれ、まず市長の「四ツの柱」を重点施策とする予算編成方針が述べられた。助役の消費的経費削減計画の具体化、事務効率のための事務改善など、特に内部の事務費削減の指示があり、各課の事業計画、予算概要の発表などが検討された。以下予算事務打ち合わせにおける市長の編成方針

産業の振興対策
購買力を増大する施策を推進して、商店街の繁栄を図り市街地における中小企業の振興対策については特に金融対策面で積極的な努力を払い、第三の柱として観光をとり上げたい。

道路整備事業

あり、観光部門の恒久的な発展を目指すためには、特定広地域の均衡性を考えた施策が必要であると思ふ。



田村市長の 予算編成方針

昭和38年度の予算編成に際して、例年の通り限られた財源の枠内において、各課それぞれ事業計画を推進して行くには、非常に困難な点があるかもしれないが、私としては過去8年間各方面にわたって極力市民生活の向上を第一義として進んでまいつたのであります。が、今後この基本線に基づいた市政を続けてゆきたい。

多宝塔 (那古寺)

市の文化財に指定

市の文化財審議委員会では、高野山金剛峰寺といわれ、今回指定された那古寺の多宝塔は、宝暦六年(一七〇七年)桃園天皇の御代、足利九代将軍頃のもので、構造形式は和様造り屋根銅板葺の上層・下層からなる二層の建物に十三尺四方、周囲は円塔

多宝塔(たほうとう) 多宝塔が始めて日本に建立されたのは平安朝時代(弘仁十年)比叡山及び

現在、国宝として指定を受けている、滋賀県石山寺の多宝塔と那古寺の多宝塔は構造・形式・外観及び曲線などに共通する点が多く、特殊な建物として貴重なものになっています。

近代的な技能知識を身に付けた技能労働者が多数要求されています。職業訓練所(館山)を含めて県下に七カ所では、職業訓練所(館山)を含めて

職業訓練所の 入所希望者募集

入所希望者募集

女性を問いません。入所手続は館山職業訓練所または館山公共職業安定所、入所願書を受けて手続して下さい。

▽授業料 授業料は無料です。教材・工具等は無料です。教科書代は必要科目について

▽入所資格 義務教育修了以上(卒業見込の者を含む)の、心身ともに健康な者であつて六月十日から一カ月の職業訓練に耐えられる者であれば男

▽選考期日 毎年三月上旬各職業訓練所で行ないます。

▽訓練職種 ①水産加工科(四〇名) 水産食品及び魚油・飼料・肥料の製造における技能の養成

▽訓練料 訓練料は無料です。

▽入所料 入所料は無料です。

▽訓練期間 訓練期間は、職業訓練所によって異なります。

▽入所場所 入所場所は、職業訓練所によって異なります。

▽お問い合わせ先 職業訓練所(館山) 電話 〇〇〇〇

は九千万円から一億程度の規模で、その利用範囲は文化、体育、勤労団体の活動場として、又市内各層にわたる集合の場としてゆきたい。

忠霊塔の建設

忠霊塔の建設

建12戸の内、1戸が空き居たので、この補充入居募集をいたします。希望者は11月20日までに市福祉事務所に申し込んで下さい。

な建物、二階建プロックで、一階に6畳・3畳、二階に6畳・3畳になっています。

身体障害者の巡回相談 26日北条小講堂で

身体障害者の巡回相談 金のことなど、あらゆる総合的相談など、身体障害者の福祉措置の万全をはかるために、市と県の共催で次のように巡回相談が実施されます。

実施日時 11月26日 午前10時～午後3時 場所 北条小講堂

補給品の交付、修理、生活、職業、医療、障害年金

バス料金 値上りした

公共料金である交通関係の「バス」料金が、11月10日から一キロあたり三円九十銭(いままでは三円五十五銭)に値上りをいたしました。

困窮バス及び日東バスの主な区間での運賃は下記の通りです。

区間	普通運賃		定期運賃	
	現行	改訂	現行	改訂
館山～白浜	65	75	2,100 (1,250)	2,930 (1,710)
長尾橋	50	60	1,760 (1,090)	2,450 (1,430)
富崎	40	45	1,520 (970)	1,890 (1,190)
洲の崎灯台	40	45	1,640 (1,030)	1,890 (1,190)
下神余	40	45	1,520 (970)	1,890 (1,190)
西川名	45	50	1,760 (1,090)	2,100 (1,300)

区間	普通運賃		定期運賃	
	現行	改訂	現行	改訂
本社前～宮城	15	15	450 (330)	630 (450)
富浦役場前	30	35	1,260 (900)	1,470 (1,260)
九重駅	20	25	840 (600)	1,050 (840)
横峯	20	30	840 (600)	1,260 (840)



市内の戦没軍人、軍属(千八百柱)を合祀する忠霊塔が、八幡神社境内(場所は境内正面右側)に着工されました。この忠霊塔は長いあいだ遺族の切なる念願となつてきたもので、ここに市と遺族会の全面的な協力のもとに、10月20日地鎮祭が行なわれ、ただちに着工されているものです。塔身は花崗石小切上上で高さは10、4米(納骨堂を含めた塔身は8、6米)基礎台が12、2米といふ大きなもので、完成は12月の中旬になっていきます。なお、この総工費は2百50万円です。

耕機技術競技大会の結果 今年で第六回となる館山市動力耕機技術競技大会が七日山伏地で行なわれ次の方達が、それぞれ優秀な成績で入賞いたしました。



一等賞(三名) 磯辺唯一(西長田) 寺田政夫(藤原) 須藤文一(安東) 二等賞(六名) 寺田一夫(藤原) 忍足迪子(小原) 井月嘉久(藤原) 26才(藤原) 山口敏夫(出野尾) 岩崎キヌ江(出野尾) 鈴木潔(上ノ台) 三等賞(十五名) 永井貞夫(東長田) 山口芳江(小原) 渡辺良雄(東長田) 中村保三(山本) 高山誠(中村保三) (広瀬) 鈴木隆義(26才) (広瀬) 伊東広(26才) (宝貝) 山下武夫(37才) (山下) 安西武夫(35才) (藤原) 根本一男(26才) (三浦) 雄一(27才) (藤原) 網代哲男(27才) (上ノ台) 石井誠(41才) (藤原) 岩崎せつ子(28才) (山下) 以上、一等から二等の三席まで特別賞として県知事賞、県農業機械化技術協会賞、安房農林事務所賞、館山農業改良普及事業協議会賞、館山市長賞がそれぞれ贈られました。

各家庭で 必ず目標を